参加者の声



講師との距離が至近で、なんでも気楽に質問ができて、受講生の皆さんも個性豊かで、熱心で

とっても中身の深い充実した講座でした。



人権・ファシリテーターに ついて、頭だけでなく 実際の演習で体験出来た



人権・差別を真正面から向き 合える。部落問題について正面 から向きあうセミナーができ

事で改善点がつかめた。

そうな気になりました。

【会場】



HRC ビル 大阪市港区波除 4-1-37 (最寄駅: JR 大阪環状線・大阪市営地下鉄「弁天町」)

JR 大阪環状線 弁天町駅北口より 徒歩8分 北東へ約700m 地下鉄中央線 弁天町駅4番出口より 徒歩10分 北東へ約850m

【申込方法】

【下記必要事項をご記入いただき、事務局へお申込ください】*様式は自由

- 1) お名前とご所属(団体名)
- 2) ご連絡先(住所、E-Mail、TEL、FAX)
- 3) 参加申込みするきっかけとなった仕事や活動
- 4) 受講動機と講座で特に学びたいこと
- 5) これまでのファシリテーター経験
- 6) その他 (受講の際の要望など何でも)

- ご記入いただいた個人情報は、講座運営上の目 的以外には利用しません。
- E-Mail でお申し込みの方は、件名に【RAAP 講座申込】とお書きください。
- 申込の確認後、E-Mail か FAX を基本に「受講確認通知」をお送りします。

【問い合わせ・申込先】

一般財団法人大阪府人権協会 RAAP養成講座事務局

〒552-0001 大阪市港区波除 4-1-37HRC ビル 8 階

[TEL] 06-6581-8613 [FAX] 06-6581-8614

[E-Mail] info@jinken-osaka.jp

[URL] http://www.jinken-osaka.jp/

主催 一般財団法人大阪府人権協会

人権に関する啓発と相談・支援、その人材養成とネットワークづくりに取り組み、人権が尊重される豊かな社会の 実現をめざしています。



参加体験型人権・部落問題プログラム(RAAP)

在 \$P\$ 在

ファシリテーター養成講座



100

0.

Ž.

O.

「人権学習や研修がマンネリ…」

「問題だと思う発言が 出るかも、と思うと不安」

「一方通行ではない学習の場で 人権や部落問題を学びたい」

参加体験型学習では自分を見つめ、ほぐし、人権に 関する問題を学びなおすことができます。

【日時】

2013年12月①14日·②15日

12月③21日·④22日

2014年 1月⑤11日·⑥12日

①35土曜、246日曜 10時~17時

【内容】

①~④RAAPプログラム体験と理論学習

④~⑤ファシリテーター実習

⑥理論学習と実践に向けたブラッシュアップ

【定員】

20 人程度(先着順)

講師



上杉孝實 (京都大学名誉教授)



大谷眞砂子 (じんけん楽習塾)





"差別はいけない"でも、"私は差別してない"でもなく、 "差別はおかしい"という気持ちを行動に移せる人がたく さんいるときっと住み心地のよい社会になる。

そんな学習や研修をつくりたい。その思いからRAAP プログラムは生まれました。

【参加・資料代】

50,000円

- * 1 キャンセルは、キャンセル料を申し受けます。
- * 2 支払いは分割払い等可能ですのでご相談ください。
- * 3 当協会賛助会員の方は参加・資料代の割引があります。

【修了証】

講座の全日程に参加された方には「修了証」を発行します。

* 欠席された部分は、次回と次々回の養成講座で当該か所を受講いただければ、修了証を発行します。



栗本敦子 (Facilitator's LABO) 〈えふらぼ〉



森実 (大阪教育大学)





【プログラムの特徴】

人権が自分の問題になる "学習や研修が行動につながる" プログラム内容

「人間関係づくり」

- ①うわさと差別
- ②コミュニケーションのすれ違い

人権を大切にするためのコミュニケー

ションを学ぶ。

「人権概念」

- ①「ちがい」と「差別」<多様性>
- ②「暴力の芽」を考えようく対立>
- ③「おなじ」と「平等」<平等>
- 各人権課題に共通する概念や視点から、
- ものの見方や判断の基準を学ぶ。

「部落問題」

①部落問題 これホント? ②話してみようよ部落問題

具体的な人権課題としての部落問題を真 正面から考える。

体験を通じて学び、行動に 結びける参加体験型学習で 人権と自分をつなぐ



「人間関係」「人権概念」「部落問題」の3つの柱で人権と自分とをつなぎます。 「学びから行動へ」人権に基づいた行動につなぎます。 メンタルヘルスやセクハラ、パワハラなどさまざまな人権学習にも応用。

【養成講座の日程と内容】*時間は10時~17時

日程	内 容	担当講師名
2013年	オリエンテーション、ルールづくり	大谷眞砂子さん
12月14日(土)	【理論】成人学習とは	上杉孝實さん
	【体験】人間関係①「コミュニケーションのすれ違い」	大谷眞砂子さん
12月15日(日)	【体験】部落問題①「話してみようよ部落問題」	森実さん
	【体験】人間関係②「うわさと差別」	大谷眞砂子さん
	【理論】ワークショップとは? ファシリテーターとは?	森実さん
12月21日(土)	【体験】部落問題②「部落問題 これホント?」	栗本敦子さん
	【理論】人権について深める①	栗本敦子さん
	「人権と社会構造、特権」	
	【理論】人権について深める②「感情」	大谷眞砂子さん
12月22日(日)	【理論】部落問題の認識	森実さん
	実習準備	栗本敦子さん、森実さん
	【実習】①部落問題	
2014年	【実習】②~④プログラム・人権概念	大谷眞砂子さん
1月11日(土)	「ちがい」と「差別」<多様性>	
	「暴力の芽」を考えよう<対立>	
	「おなじ」と「平等」<平等>	
1月12日(日)	人権ファシリテーターとは?	栗本敦子さん
	実践に向けて	上杉孝實さん、大谷眞砂子さん
		栗本敦子さん、森実さん
		·

_{ラップ} RAAP とは

Rights (権利)・・・自分と人権・部落問題とのつながりを見つけ

🛕 ction (行動) … 職場や地域、学校などで、人権を守る行動に結びつく学習を

A ctive Learning (参加型学習) ··· 参加体験型学習で展開し、

Participation (参画) … 行動化を通じて社会に積極的に関わるなど、人権への取組みを進める

という学習をめざし開発されたプログラムです。

人間関係、人権概念、部落問題のプログラムが実施できるファシリテーターの養成を行います。

【養成講座の特長】

【体験】

人間関係、人権概念、部落問題の RAAPプログラムを体験。 まずは自分で感じる。

体験 — 理論 — 実習の サイクルで実践力をつけるプログラム構成!

【実習】

R A A P プログラムの実習で 実践力をつける。

【基礎養成・理論】

ファシリテーターのスキルや理論、 成人学習、部落問題の認識を学び、 実践を支える基礎をつくる。

共に学ぶネットワークづくりと実践につなげるサポート

- ┛ スキルアップ研修で、終了後も学べる場を提供。
- 経験交流を行い、実践の成功や失敗などの経験交流と、情報交換や相互アドバイスの場をつくります。
- 講師も共に実践に向けた課題解決を共有するなど、参加者と講師をネットワーキングします。
- 当協会の運営する「講師・ファシリテーターバンク」にご登録いただけます。当協会が受けた研修相談講師に、 必要に応じてご紹介させていただくことができます。

RAP

